

元本郷お助け隊【チラシ作成支援】

■元本郷お助け隊とは

2007年に社会福祉法人武蔵野会が、東京都から移譲された障害福祉サービス事業所「八王子福祉作業所」事業の一環として、「プラスワン社会活動」を行っています。

通所している人たちの作業の一つ「かけこみ110番」という活動をきっかけに、地域には高齢者などちょっとした事の手助けを求める人が多いこと分かりました。

そこで、武蔵野会の理念「自分を愛するようになあなたの隣人を愛せよ」のもと、ちょっとした困りごとを抱えているより多くの人たちに手を差し伸べようとの趣旨で「元本郷お助け隊」発足させました。



<メンバー>

中心 12名

<活動>

①就労移行支援、②就労継続支援B型、③生活介護といった支援を受けている86名の利用者に対して、ご本人の状況を配慮しながら、働く場所と仕事を提供しています。

元本郷お助け隊【チラシ作成支援】

■ 団体ニーズ

障がい者の就労支援事業の一環で「かけこみ110番」活動をきっかけに、地域でちょっとした困りごとを抱えた人向けに、利用を呼び掛ける資料を作成したが、その評判が芳しくないのが相談したいという内容でした。

■ 活動期間と態勢

活動期間：事務局ヒアリング

2021/9/16 包括支援センター追分:粉さん

9/29 武蔵野会:正岡さん

活動 11/16・28

ワーカー：1名（鈴木佐登美さん）

■ 取り組み

単にチラシ作成の技法ではなく、このような活動に造詣の深い鈴木さんがサービス利用者の視点で、チラシを通した遡及のポイントを伝授して頂きました。

■ 効果

ヒアリングの時点では、相談者にはチラシ作成スキルはあまりなく、無料ソフト「Canva」を教えるイメージでしたが、既にイラストレーターを使われていて、技術的な面よりも活動の在り方自体に関わる考え方で共有できました。

■ 特記事項

八王子市福祉部が始めた包括（高齢者あんしん相談センター）を中心とする「地域の縁結びプロジェクト」（プロボノ）が始まった中で、包括から頂いたテーマを引き継いでの活動でした。ワーカーも支援センタースタッフが、時間外に協力して頂いたという、2つの意味で初めてのケースになりました。

元本郷お助け隊	おたすけ隊 これまでの活動
<ul style="list-style-type: none">・ 近所の「ちょっとした困り事」に対応・ 親戚には頼みにくい、業者を呼ぶほどでもない、ヘルパーさんにもお願いできない。・ 短時間で低価格（5分100円。少しでもお金がかかるから、かえて頼みやすい。企業のような利潤追求では無く、あくまでも福祉的の考え。）・ ちょっと大変な、粗大ゴミだしや模様替え、お風呂のカビ取りには別メニュー（5分300円）で対応。（見積もりします）	<ul style="list-style-type: none">・ 電話FAX機の接続・ 外れた電灯のヒモの修理・ レンフットの掃除・ 外れた風呂の戸のはめ込み・ 壊れた電子レンジの確認・ 模様替え（ソファの移動）・ ゴミ出し・ 粗大ゴミ（タンス）を集積所に移動・ のれん設置・ 鉢の移動・ エアコン汚れ落とし・ 風呂掃除カビ取り・ 公園で胸を苦しんでいた老夫婦のお世話をしました。・ 目覚まし時計の乾電池交換をしました。・ 雨宿りの場所を提供しました。・ 鍵を無くして困っていた人のお手伝いをしました。・ 自転車で転んで怪我をした人の手当をしました。・ 道に迷ってしまったおばあちゃん。カフェに連れられて来ました。知っている人だったから、ご主人に連絡しました。
<p>困っている人達を助けたい！</p> <ul style="list-style-type: none">・ 地域では困っている人がたくさん。・ 頼める人がいない。なんとかしてあげたい！・ 障害があっても、人の役に立てるんだ！活躍の場になるんだ！・ お手伝いすることで就業体験にもなる。・ 職員が一緒だから安心！	<ul style="list-style-type: none">・ 入館中の車の世話・ タイロや食品の買いだし・ 車椅子で一緒に銀行や市役所へ・ ホース取付け・ ソファの組立て・ コタツの脚修理・ バイパスが組み立て・ 布団取り込みゆづたん干し・ ミシン移動・ 門が開かない修理 などなど... <p>※この地域には、チャットしたことが出来ない、困っている一人暮らしの高齢者が沢山いらっしゃることを知りました。</p>

当初、作成された利用を呼び掛けるための資料の一部



キャッチコピーやイラストを活かしたチラシになりました